



EDIUS[®] 9

EDIT ANYTHING. FAST.

リリースノート

Software Version 9.50.5351 (2019 年 9 月版)

www.grassvalley.com

Windows 7 でご利用になる場合の重要なお知らせ

EDIUS 9 ではビデオ編集用ハードウェアドライバーの動作のために SHA-2 ハッシュアルゴリズムの証明書を使用しています。

対象ビデオ編集ハードウェア

- HDSPARK
- STORM MOBILE
- 当社製ビデオ編集ハードウェアを搭載するターンキーワークステーション (HDWS/REXCEED シリーズ)
*ご利用になる OS が Windows 8.1/10 の場合や、サードパーティー製ハードウェアを使用する場合は該当しません。

Windows 7 で SHA-2 ハッシュアルゴリズムを使用するためには、EDIUS のインストールを実行する前に、以下のいずれかの方法で Windows を更新してください(以前のアップデートにて更新済みの場合はこの作業は不要です)。

Windows Update による更新 (推奨)

Windows Update を実行して適用可能なすべての更新を適用してください。Windows Update の完了後、Windows を再起動して、EDIUS のインストールを行ってください。

セキュリティ更新プログラムの適用

EDIUS をインストールしている PC がオフライン環境の場合は、マイクロソフト社のダウンロードセンターよりセキュリティ更新プログラムをダウンロード、インストールしてください。これらの更新プログラムは以下の番号順にインストールしてください。

1. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3035131\)](#)
2. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3033929\)](#)

Mync の記載事項について

本書に記す Mync の機能追加、更新履歴は、すべて EDIUS 9 に添付される Mync Standard を対象としています。スタンドアロン版の Mync Basic/Standard をご利用の場合は、Mync リリースノートをご覧ください。

機能追加

EDIUS

- オーディオを同期点とした複数クリップの同期をサポート。
- アルファチャンネル付き Apple ProRes 4444 クリップのエクスポートをサポート。
- Sony X-OCN series クリップのインポートをサポート。
- Blackmagic RAW クリップのインポートをサポート。
* *Blackmagic Pocket Cinema Camera 6K* からの RAW クリップは未サポート。
- Canon RAW クリップ (Canon EOS C500 Mark II カメラで撮影したもの) のインポートをサポート。
- Blackmagic フィルムガンマカラースペースのサポート。
- EDIUS 使用中のオーディオデバイス切り替えに対応 (Windows 10 のみ)。

Mync

- ループ再生をサポート (ループ再生ボタンを追加)。
- Blackmagic RAW クリップのインポートをサポート。
* *Blackmagic Pocket Cinema Camera 6K* からの RAW クリップは未サポート。
- Blackmagic フィルムガンマカラースペースのサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- プロジェクトのコンソリデート中に EDIUS がフリーズする。
- Cinema RAW 設定画面に GPU が 2 つ表示される。
- Hi-DPI 環境でファイルへ出力ダイアログが正常に表示されない。
- マスクフィルターを適用するとノイズが表示される。
- バッチエクスポートで進捗が正しく表示されない。
- Apple ProRes clip (4444/4444XQ) のアルファチャンネルが正しく処理されない。
- プリセットのインポートに失敗したときのエラーメッセージが正しくない。
- Premiere で作成した高フレームレートクリップのタイムコードが正しく表示されない。
- いくつかのトランジションの設定画面でファイルパスが正しく表示されない。
- Bin 内の複数クリップ選択が正常に行えない。
- シーケンスのインポート時、インポート元プロジェクトのレンダリングファイルが削除される。
- AVCHD エクスポータープリセットで作成したクリップの開始タイムコードが不正になる。
- インポートした Apple ProRes クリップの明度が高すぎる。
- 無効なレンダリングファイルの削除を行うと有効なレンダリングファイルが削除される。
- 特定のエフェクトでパラメーターの変更が適用されない (SFDC00692860)。
- セグメントエンコードを使用して MPEG2 ファイルエクスポートすると VBV オーバーフローが発生する。
- UHD またはそれ以上のモニターを使うと Quick Titrer の動作が遅い (SFDC00693481)。
- MP4 クリップに含まれる MP3 オーディオが正常に再生できない (SFDC00696096)。

- EDIUS が出力した Apple ProRes 422 クリップが他のプレーヤーで再生できない(SFDC00698319)。
- 可変フレームレートクリップのスクラブ中に EDIUS が強制終了する。
- ハードウェアデコーダーを使用して Canon EOS R MP4 クリップが再生できない (SFDC00698514)。
- MXF エクスポート内の例外発生により EDIUS がフリーズする(SFDC00693402)。
- スタビライザーの解析中にタイムラインをレンダリングすると進捗が正しく表示されない (SFDC00699325)。
- Apple ProRes422 8K MOV エクスポートがメモリを大量に占有する。
- 古い GPU 環境で EDIUS が起動時に強制終了する(SFDC00705799)。

制限事項

EDIUS / Mync

QuickTime for Windows のアンインストールによる対応フォーマットの制限

QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、下記フォーマットのファイルが取り扱えなくなります。

静止画: Flash Pix, Mac Pict, QuickTime Image

動画 (MOV): M4V および他のコーデックの MOV ファイル

動画 (MOV): 3GP, 3G2 (エクスポート)

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

これらのファイルを取り扱う必要がある場合は、[EDIUSWORLD.COM FAQ ページ](http://EDIUSWORLD.COM)をご覧ください。QuickTime Essentials をインストールしてください。